

# 看護しずおか

Vol.3  
2007.Oct



独立行政法人国立病院機構  
静岡医療センターの  
みなさんです!



## ●防災支援の取り組み

## ●現場レポート

会員数……………16,738名  
[H19.8.17現在]

- 保健師……………520名
- 助産師……………638名
- 看護師……………14,291名
- 准看護師……………1,289名
- 賛助会員……………2(法人・団体)
- 賛助会員……………0(個人)

発行所

社団法人 静岡県看護協会 〒422-8067 静岡市駿河区南町14番25号エスパティオ3F TEL(054)202-1750 FAX(054)202-1751

編集責任者 佐藤登美 平成19年9月20日発行

## 静岡県看護協会役員立候補の届出（募集）について

静岡県看護協会では、平成20年度改選の役員を広く会員から募集します。  
公募する役員は下記の通りです。

- ★副会長
- ★助産師職能理事
- ★東部地区理事
- ★全区理事（准看護師）

### 【立候補の方法】

役員に立候補する者は、細則第12条の規定により、会員5人以上の推薦を受けて届出を提出してください。

### 【届出の方法】

立候補届出用紙に記入の上、下記宛先へ郵送してください。

用紙は、推薦委員長又は事務局に請求するか、静岡県看護協会ホームページ【お知らせ】情報からダウンロードして下さい。

### 【宛先・お問い合わせ】

社団法人静岡県看護協会 総務部宛  
〒422-8067 静岡市駿河区南町14番25号 エスパティオ3階  
☎054-202-1750

### 【締め切り日】

平成19年10月22日(月)必着

～推薦委員会からお知らせ～

## 日本看護協会通常総会代議員の一部公募について

公募制を取り入れて！  
—会員の声—

平成20年5月20日～22日に埼玉県で開催予定の、日本看護協会通常総会代議員の一般公募を受け付けますので、積極的な応募をお願いします。

日本看護協会通常総会に出席する代議員の推薦は、平成19年度までは推薦委員会が行ってきましたが、平成20年度から、公募制を取り入れた推薦方法に一部変更します。

### 【選出方法】

#### (1)推薦委員会による選出

会員数200名以上の会員を有する施設から各1名ずつ、教育分野に勤務する会員から2名の代議員は、従来と同様に推薦委員会が選出します。

#### (2)一般公募による選出

会員数200名未満の施設から計10名、保健師から2名の代議員は、一般公募の中から推薦委員会で協議の上、候補者として選出します。

### 【応募方法】

往復はがきに必要な事項を記入の上、静岡県看護協会宛に郵送してください。

平成20年度日本看護協会代議員に応募します。  氏名（職種） 静岡県看護協会会員番号 勤務先名（所属） 勤務先住所  上記の者が代議員として応募することを認めます。  所属長氏名 印 役職名	返信  自施設住所  所属長氏名 様	往信  〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25  静岡県看護協会 推薦委員長 宛	（この面は白紙）
---	--------------------------------	--	----------

### 【締め切り日】

平成19年10月22日(月)必着

## 社団法人静岡県看護協会 ホームページモニター会議開催

静岡県看護協会では、会員や県民のみなさまに役立つホームページの運営を目指して、意見や提案をしていただくモニターを募集しました。

応募いただいた7名の方と、広報委員、看護協会事務局のホームページ運営担当者が一同に会して、第1回モニター会議を開催しました。

### モニター役割は

- \* 静岡県看護協会のホームページが、正確で分かりやすい情報が提供されているかを確認し、情報の質の向上に貢献する。
- \* モニターは、ホームページを閲覧してモニタリングするとともに、他の会員や身近な県民からも積極的に意見・感想を聴取して報告する。
- \* モニタリング結果や、意見・感想の聴取内容を、原則として毎月1回事務局に報告する。
- \* モニターは、ホームページ運営に関する知識を自己研鑽すると共に、看護協会が主催するモニター会議や研修会に積極的に参加する。



### ホームページに関する意見・感想をお寄せください

静岡県看護協会のホームページをご覧の皆様からの意見・感想を、お待ちしております。

ホームページのコンテンツやページ作り、情報内容など、どんなことでも結構です。

【様式】自由ですが、ホームページのトップページ「お知らせ」からダウンロードできます。

【宛先】FAX番号 054-202-1751

社団法人静岡県看護協会 総務部 ホームページ担当 宛

【匿名】差し障りなければ『会員・非会員』『所属施設・氏名』をご記入ください。

## 新潟県中越沖地震に対する 災害支援ボランティアナースの派遣協力と救援金のお礼

平成19年7月16日(月)10時13分に発生した新潟県中越沖地震は、人的被害(死者11名・重傷182名・軽傷1,807名)住家被害(全壊993棟・半壊3,286棟・一部損壊35,068棟)〈厚生労働省発表の被害状況第28報/平成19年8月27日現在〉など甚大な被害をもたらしました。被災された皆様にお見舞い申し上げます。

静岡県看護協会では日本看護協会災害時支援ネットワークを通じての情報提供と、災害支援ナースの派遣要請に基づき、静岡県看護協会地区支部長を通じて派遣協力をお願いしましたところ、25名の方からお申し出をいただきました。

そのうち、6名の方が災害支援ボランティアナースとして延べ18日間、現地での支援活動に参加して下さいました。ご多忙な勤務を調整し、ご協力下さいました職場の皆様をはじめ関係の皆様へ深く感謝申し上げます。



### 支援活動に参加いただいた皆様

災害支援ボランティアナース氏名	所属施設	派遣先
廣岡 雅美	県西部浜松医療センター	刈羽村 いきいき館
望月 里江子	共立蒲原総合病院	柏崎市 田尻コミュニティセンター
荒井 夕紀子	聖隷沼津病院	柏崎市 元気館
永田 規子	榛原総合病院	刈羽村 中川コミュニティセンター
寺田 明美	浜松北病院	柏崎保健所
柏木 順子	富士宮市立病院	柏崎市 高田コミュニティセンター

また同時に、会員の皆様からこころ暖まる救援金【2,660,313円】をお寄せいただきました。

平成19年8月8日に、静岡新聞社を通じて寄託しました。被災された皆様にお見舞い申し上げ、一日も早い復興をお祈りするとともに、善意を寄せられた皆様へ厚くお礼申し上げます。



# H19年度 静岡県看護協会の防災支援の

## ～静岡県・伊豆市総合防災訓練～

国と県が3年ぶりに合同し、東海地震を想定した総合防災訓練が行われました。

県内35市町村27万人が参加し、総合開場の伊豆市においては280団体13,000人の参加で行われました。国、県、市及び防災関係機関の連携強化、地域の防災体制の確立及び地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的として、4地区による多会場分散型で実施されました。修善寺会場では観光客非難誘導訓練や高層建築物救出救助訓練、天城湯ヶ島会場ではがけ崩れ救出訓練や孤立住民救助訓練、中伊豆会場では倒壊家屋救出救助訓練や山岳地負傷者救助訓練、土肥会場では津波漂流者救出訓練や人や車両の海上輸送訓練などが行われました。私達看護協会員は、一地域に10～12人が参加し、医療チームとしてそれぞれの地区で医師、歯科医師、保健師とトリアージ・負傷の手当て等の訓練を行いました。今回は地域の抱えるさまざまな課題を取り上げた実践型訓練であり、どの地域においても真剣に取り組み実際に訓練とは思えないぐらいの白熱した状況でした。何よりも地域住民の力は不可決であり、「協力」「連携」日頃からの「コミュニケーション」はなくてはならないもの・・・私達看護師の担う役割は非常に重要であることを更に痛感させられました。土肥会場で、安部首相がAEDの操作を行いました。

東部地区支部 野中美保子



4会場10人ずつの研修生は、机上で学んだ知識を医師と協力しあい真剣にトリアージを体験していました。何事も体験しなければ解らない事ばかりの災害です。訓練を通して、気づいた点、工夫、行動のイメージトレーニングが必要であります。また、研修・訓練が、災害時の知識・技術の備えになり「災害に強い人材育成」につながると考えております。各地区支部でも、研修生の防災訓練が実施されていると思いますが、支部長・役員様のご協力・ご苦勞に、委員会として感謝いたしております。

防災対策委員長 石川弥生

## ～日本看護協会との合同防災訓練実施～

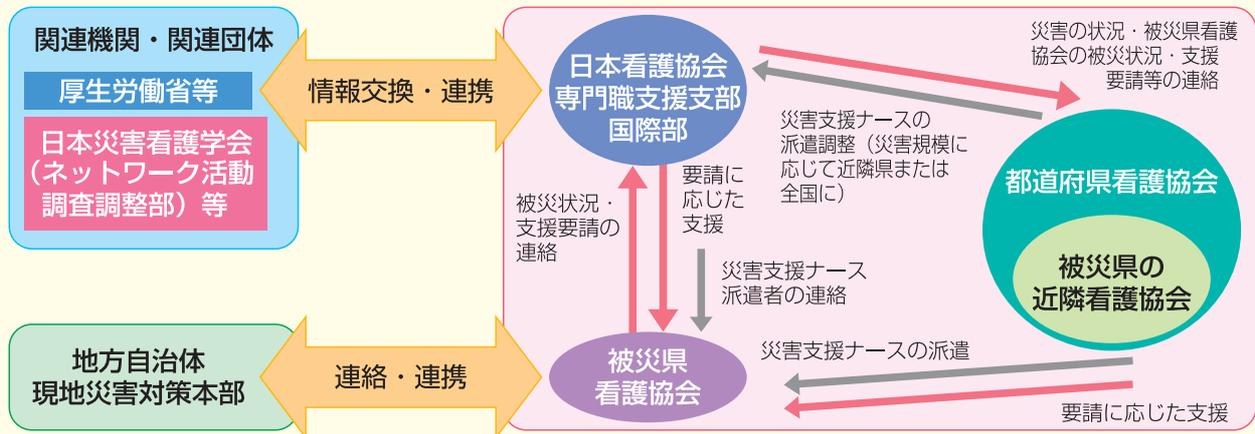
平成19年8月29日～31日の3日間をかけて、「日本看護協会災害時支援ネットワーク」の運用訓練を実施しました。

今回の訓練は、静岡県で大規模地震が発生した場合に、災害時支援ネットワークを運用することにより47都道府県看護協会と日本看護協会の連絡が迅速かつ正確に行われ、災害時支援ナースの派遣調整が円滑に行われるための模擬訓練として実施しました。

静岡県看護協会の会館内に、佐藤登美会長を本部長とする「災害対策本部」を設置して訓練を展開しました。



### 日本看護協会災害時支援ネットワークシステム



## 日本災害看護学会 第9回年次大会



7月29日(日)・30日(月)、パレスホテル立川に於いて、参加者約900人、今年度のテーマ「災害看護の展望—経験知からの備え—」と題して学会が開催されました。シンポジウム・特別講演・市民公開講座・ワークショップ・セッション・口演・示説・組織ブース等、災害に関する内容が盛り沢山でした。

齋藤専務理事は、セッションⅠ：組織会員情報交換会「組織として災害に備えることの大切さ—他の組織から学ぶ—」の情報提供者として「静岡県看護協会の防災対策—静岡県防災対策と連携して—」平成9年度か

らの本協会の取り組みを報告されました。フロアからの質問・意見等が活発であり、看護協会・病院・大学等それぞれの組織の中でも、災害に関する意識の高さを実感しました。次に、一般演題の「教育をとoshした人材育成」の群で、防災対策委員会の「静岡県看護協会 災害支援ボランティアナース育成に関する看護部責任者の意識調査」を石川が発表しました。平成18年10月に、施設代表者のご協力をいただき、登録している災害支援ボランティアナースは、災害救護活動に派遣が可能であるか調査した結果をまとめました。派遣要請に協力できるが21%で、その時の状況に応じて協力できるが51%でした。また、派遣要請の手順について等の調査結果を報告しました。印象に残った事は「自然災害は防げないが、日々の備えが二次災害を防止できる」というフレーズでした。

防災対策委員長 石川弥生



# 認定看護師活動報告

## ◆ 静岡県立静岡がんセンター

吉川敦子



### 皮膚・排泄ケア

- ①認定を取得した年度：2003年
- ②活動範囲：施設内全体
- ③どのような立場で仕事をしているか：専従として活動
- ④認定看護分野における実践活動時間：勤務時間の全て
- ⑤教育課程在学中の処遇について：出張



⑥具体的な活動内容：WOC看護分野において、患者さんへの直接ケア、患者・家族・医療スタッフからの相談に関する対応、看護師を中心とした医療スタッフへの教育などを行っています。また、2007年度より専従褥瘡管理者として、褥瘡予防治療計画書の作成・評価及び褥瘡対策チームや他職種と協働し、褥瘡ハイリスク患者さんへの直接ケアやカンファレンスなどを行っています。さらに、がん看護専門コースとして創傷ケアコースを企画・運営し、創傷ケアに興味を持っている看護師へ系統的な教育を行っています。

⑦良かったと思うこと、苦労していることなど：認定看護師として、一番心がけていることは、「ケアの根拠」を示すということです。根拠を示すことは、専門家としての真価を問われることであると同時に、「医療チームメンバーが納得して行えるケアの継続」、ひいては「患者さんのQOLの向上」につながるのだと考えています。そのために自己研鑽の毎日ですが、専従として勤務時間の全てを専門分野の活動に使えることの幸せを感じ、多くの方々から力をいただきながら、生き生きと前向きに活動に取り組みたいと考えています。



## ～認定看護師の名称が変更され広告可能になりました～

4月施行の改正医療法によって、専門性の広告が看護師に拡大され、6分野の専門看護師と12分野の認定看護師が6月より広告可能となりました。その際に、未認証となった3分野の専門看護師と5分野の認定看護師の分野名については、7月13日に再申請を行い、全分野の専門看護師と認定看護師が広告可能となりました。

これにより、これまで規制されていたチラシ・パンフレット・各種出版物等へも広告を掲載することが可能となりました。

★ 広告の際には、「(社)日本看護協会認定○○専門看護師」○○は分野名  
「(社)日本看護協会認定○○認定看護師」という記載になります。

〈参考資料〉医療若しくは歯科医業又は病院若しくは診療所に関して広告し得る事項等及び広告適正化のための指導等に関する指針（医療広告ガイドライン）

【URL】 <http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/kokokukaisei/dl/shishin.pdf>

■詳細は、本会公式ホームページ「資格認定制度」参照■

<http://www.nurse.or.jp/nursing/qualification/>

～社団法人 日本看護協会 広報部 2007年8月1日より引用～

## ナースセンター だより

## 『新人看護師定着のための取り組み』 & 『がんばる新人看護師さんへのメッセージ』

4月からすでに5か月が経ち、新人看護師（新卒に限らない）の皆さんはそれぞれの職場で新しいことに挑戦し奮闘している毎日だと思います。皆さんの施設では新人看護師さんに対し、教育・職場環境などに様々な工夫をして看護職員の働きやすい環境づくりに努めていることと思います。

今回、2人の看護部長から「新人看護師定着への取り組み」の紹介と新人看護師さんへのあたたかな「がんばろう、メッセージ」を頂きましたので、ご紹介します。

### \* 「JA静岡厚生連遠州病院」看護部長 井手一子氏



新人ナースを迎え、半年になろうとしています。4月に比べ仕事の内容を少しずつ掴みかけてきたと思いますが、夜勤等の1人で判断しなければならないことが増え、辛いことも多いと思います。調べなければならないことが一杯あって、学習が追いつかない苦しさも感じているのではないのでしょうか。一方、新人でも名前を覚えてくれて「いつもありがとう」と患者さんにかけてもらった声に感動することも増えてきたことと思います。仕事を続けていく上での大きな励みですね。

医療事故、真夜中の出勤など緊張続きの厳しい労働環境に加え、医療制度改革等、看護を取り巻く環境は激動の時代と言えます。そんな中で、看護を目指して就職してくる人達は、まさに金の玉子です。当院では「金の玉子を育てる方法」という小冊子を作り、金の玉子をどう育てるか、スタッフ全員で研修し実践しようとしています。「金の玉子」の根底に流れる理念は、一人ひとりが持つ力、個性を大切にすることです。この理念を実践し無限の可能性を引き出すことが、リーダーや管理者の役割だと考えます。同じ期間で全員が同じ技術を身につける必要はなく、得意な部分を大いに伸ばすことによって全体として高い看護力をもつチームを作ることができます。このように、人を大切にし育む風土の定着が看護師の定着と確保に繋がると確信しています。

もう一つ、看護部として目指す方向（理念・行動指針）を明確に示し、それを伝え続けることが大切と考えています。看護部として患者の為にどんな看護をしたいのか、それに向けて一人ひとりがそれぞれの立場で考え、できることを実行することによって、患者の期待に応える看護の実践とやりがいに繋がるのではないのでしょうか。

### \* 「医療法人財団百葉の会湖山病院」看護部長 太田恵美氏



皆さん、こんにちは。湖山病院では、理念である「自らが受けたい医療と福祉の創造」に向けてスタッフ一丸となって頑張っています。新人にはプリセプターがつき、1年間責任をもって指導しています。育児等でブランクが長く、不安がある方にも指導者をつけるなど、皆で温かくその方の成長を見守っています。また、上司はスタッフ一人ひとりと面接をして、個々の事情を可能な限り考慮した勤務を調整したり、リフレッシュ休暇を奨励するなど、皆が楽しく元気に働けるよう配慮しています。新人教育は、入職時の集中研修の他に3か月・6か月・1年のフォローアップ研修を組み、継続した支援をしています。中途採用者のためのフォローアップ研修も好評です。上司は、風通しのよい職場を目指して常に細やかな気配りと優しさを忘れずにスタッフに関わっています。

最後に新人看護師さんへ・・・くじけそうになったら、先輩の体験談を聞かせてもらい勇気をもらおう！その先には、喜びや感動が必ず待っているはずですよ。

### \* ナースセンターから『新人看護師さん』へ

「職場や学校での悩みごと相談窓口」が設置されたことをご存知ですか？

日々新たな看護を体験しつつ、少しずつ職場に慣れてきた時期ではないのでしょうか。

でも、まだまだ分からないことだらけの毎日でしょうね。がんばり過ぎず、困ったことがあったら一人で悩まず、誰かに相談しましょう。ナースセンターの相談窓口もきっと「あなた」のお役に立てると思います。

**ナースセンターは、  
がんばるあなたを応援します。**

個人情報は厳守いたします。誰が相談したか、どんな相談があったかなど、個人が特定できる情報等については堅く秘密が守られます。

相談窓口

専用ダイヤル

**054-202-1780**

相談時間：平日 9:00～16:00  
(昼休みも受け付けます)

●問い合わせ先 (社) 静岡県看護協会 静岡県ナースセンター  
電話：054-202-1761



# ふれあいnetwork

独立行政法人国立病院機構静岡医療センター



静岡医療センターは、沼津市と三島市のほぼ中間にある駿東郡清水町に所在する、病床数450床の総合病院です。北に富士山を東に箱根連山を望み、近くに富士山からの湧水が流る柿田川を有する景観と温暖な気候



に恵まれた地にあります。循環器病並びにがんを2本の柱として地域のニーズに対応するよう診療機能の充実と、臨床研

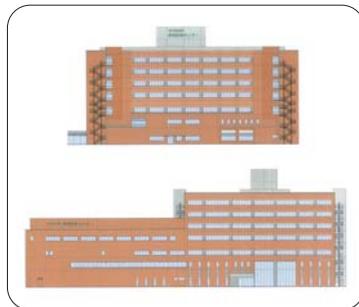
修や臨床研究の強化を図っています。

また、救急医療は「地域からの要望にお応えする」をモットーに積極的に取り組んでいます。平成18年度には、循環器科、心臓血管外科を中心に2,070件の救急車搬入を含め、救急患者の受入数は10,000人を上回りました。

看護部は、1.明朗で「豊かな感性」を持ち人に優しくします。2.患者様のことを真剣に考え「わたしの手」で看

護を成し遂げます。3.看護の専門性を高めるための学習をします。4.「静岡医療センターの看護を担っている」という自覚をもち、責任を果たします。5.「地域住民の健康教育」に目を向けます。という五つの理念のもと、患者様に安心と満足をして頂けるよう日々看護を実践しています。患者様に満足して頂けることで、看護職員が喜びを実感し職務満足を得ることにつながると考え、今総力を挙げて魅力ある職場作りに取り組んでいます。看護を語り合える臨床現場であること、後輩を守り育てることは自分自身の成長につながることで、そして何より人間関係が良い楽しい職場であることを大切に力を入れています。

当院は現在新病棟建設中であり、平成20年6月に竣工します。今まで以上に地域の患者様に、信頼されよるこばれる高度で適切な医療が提供できるよう職員一同張り切っています。



青木 きみ代

## 「みんなで話そうー看護の出前授業」

今年は、**昨年の倍増**で15校から依頼を受け、各地区支部との連携で実施しております。(8月末現在)

学校名	開催日	講師 (所属・氏名)	プログラム
磐田市立 神明中学校	5/1	磐田市立総合病院 鈴木 すみ枝	①命のたいせつさ ②簡単な看護技術体験
浜松市立 丸塚中学校	5/1・2	浜松医科大学 医学部附属病院 久米 ひさ子	①命のたいせつさ ②看護の仕事
小山町立 北郷中学校	5/28	富士小山病院 滝口 明子	①看護の仕事について ②看護への道 ③他の医療職について(医療従事者への道) ④生きるといふこと
芝川町立 芝川中学校	6/1	富士宮市立病院 佐野 葉子	①いのちの大切さ ②看護の仕事 ③助産師として・性教育(妊娠の仕組み)
静岡県立 小山高等学校	6/11	富士小山病院 滝口 明子	①看護の仕事について ②看護への道 ③その他
静岡県立 三ヶ日高等学校	6/12	県西部浜松 医療センター 南谷 佐知子	①命のたいせつさ
静岡県立 吉田高等学校	6/12	ナースセンター 小長井 信子	①命のたいせつさ ②看護のお仕事、役割、やりがい ③看護への道
静岡県 富士見高等学校	6/12	富士市立中央病院 渡辺 かおる 他5人	①命のたいせつさ ②こころと体の話 ③看護の仕事 ④看護への道 ⑤簡単な介護技術体験

学校名	開催日	講師 (所属・氏名)	プログラム
御殿場市立 原里中学校	6/15	富士小山病院 滝口 明子	①簡単な看護技術の体験
静岡県立 金谷高等学校	6/25	市立島田市民病院 八木 美代子 他2人	①看護の仕事 ②看護への道 ③簡単な看護技術体験 ④その他
御殿場西 高等学校	6/26	富士小山病院 滝口 明子 他 富士病院 三浦 千寿子	①看護への道 ②看護の仕事 ③医療に携わる人の仕事 ④生きること 命について
袋井市立 浅羽中学校	7/12	袋井市立袋井市民病院 鈴木 貞子 他4人	①講 話 「いのちの大切さ、こころと身体について」 ②実 習 「聴診器体験」感じてみよう・触れてみよういのちの源
静岡県立 三島南高等学校	7/13	梅名の里 野中 美保子	①看護の仕事 ②看護の道
静岡県立 浜松西高等学校 中部部	7/13	看護協会 白倉 久子	①看護の仕事
御殿場市立 御殿場中学校	10/1	富士小山病院 滝口 明子	①いのちの大切さ こころと体の話 ②看護の仕事について ③看護への道

担 当：県ナースセンター  
連絡先：054-202-1761

平成19年度『看護研究会』(H20.2.16開催)演題応募・一般参加同時受付中! 詳しくはホームページへ